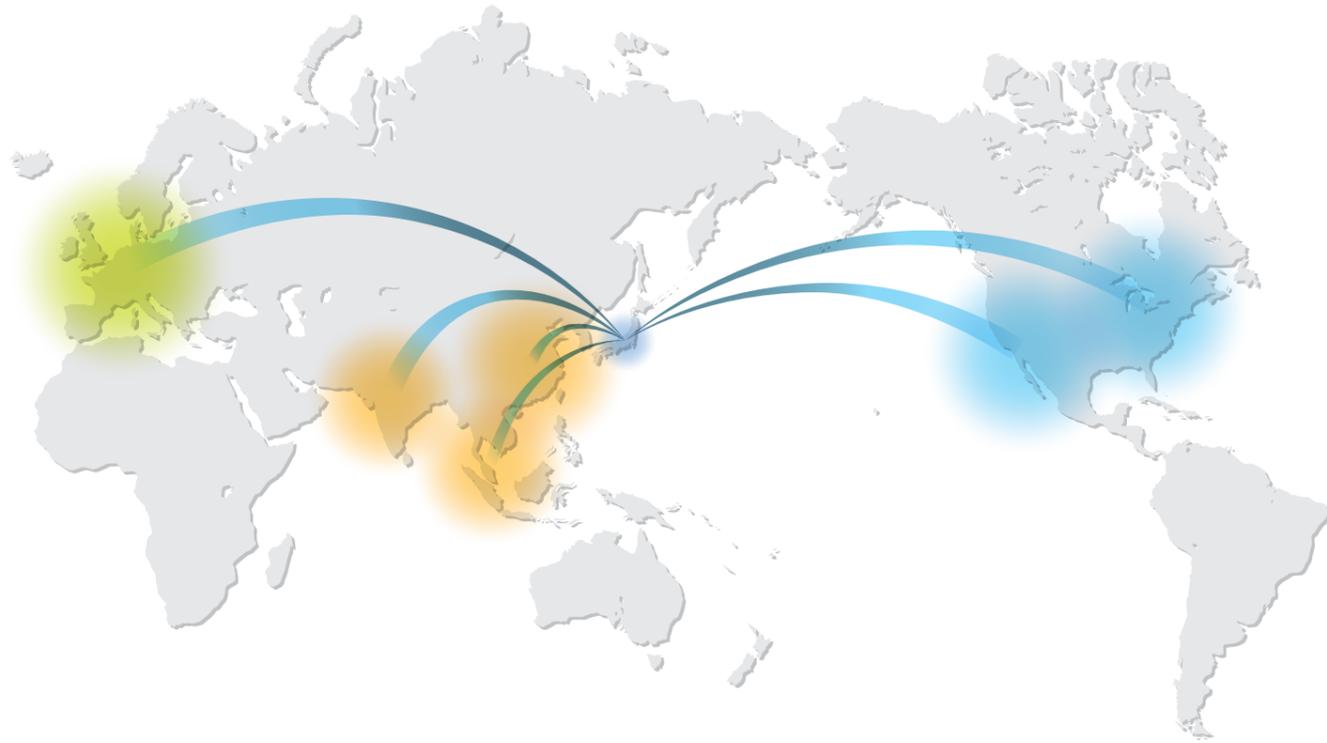


Global Locations



ABOSHI PLANT

株式会社 **ダイセル**
網干工場

Corporate Data

商号	株式会社ダイセル
英文商号	Daicel Corporation
設立年月日	1919年9月8日
本社所在地	大阪 大阪市北区大深町3-1 (グランフロント大阪タワーB)
	東京 東京都港区港南2-18-1 (JR品川イーストビル)



大阪本社



東京本社

ダイセル コーポレートサイト
<https://www.daicel.com>

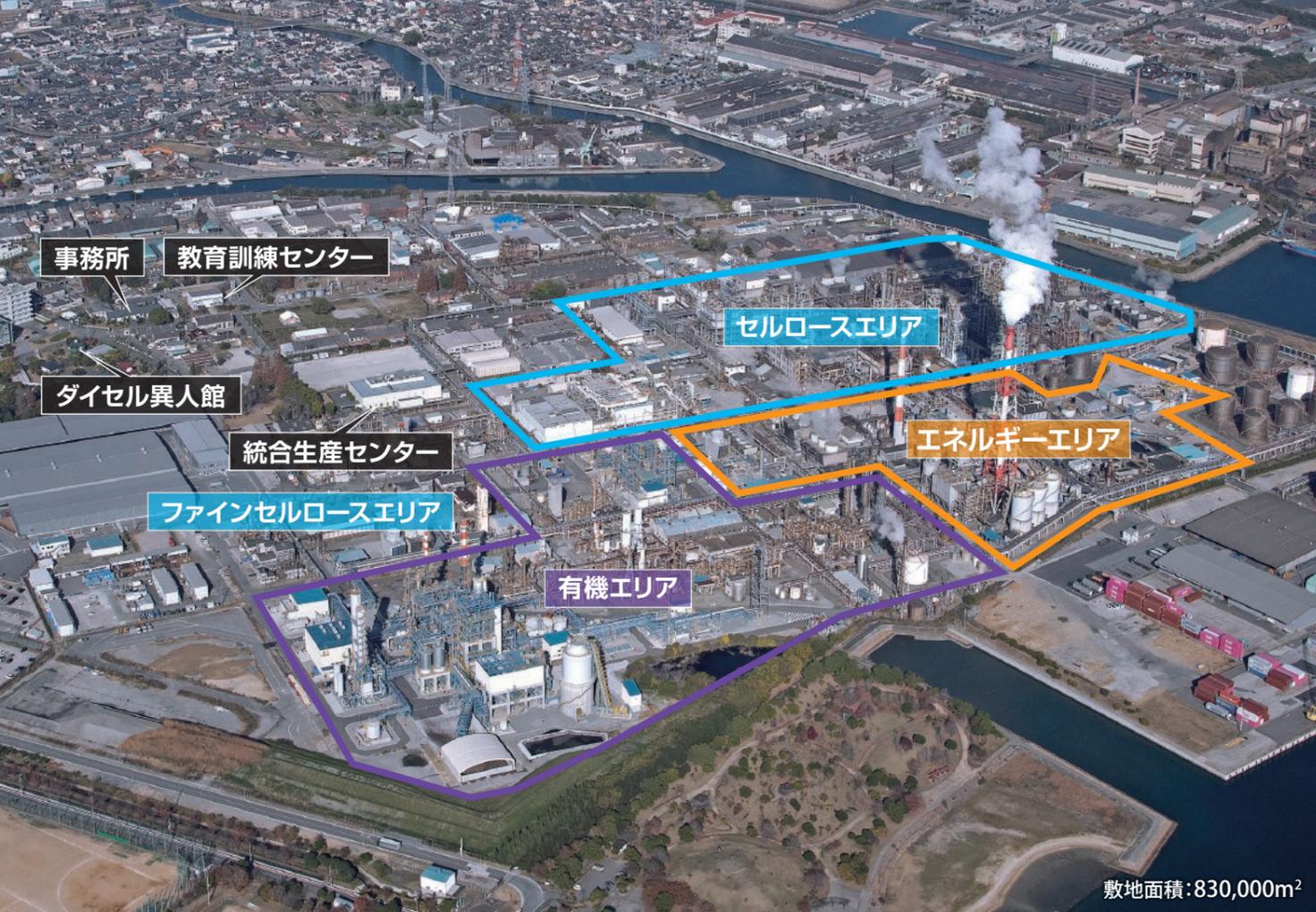


株式会社 **ダイセル**

網干工場

〒671-1281 兵庫県姫路市網干区新在家1239
TEL : 079-273-7001
FAX : 079-273-7661





敷地面積: 830,000m²

「人と環境にやさしいモノづくり」で、皆様の暮らしに貢献しています

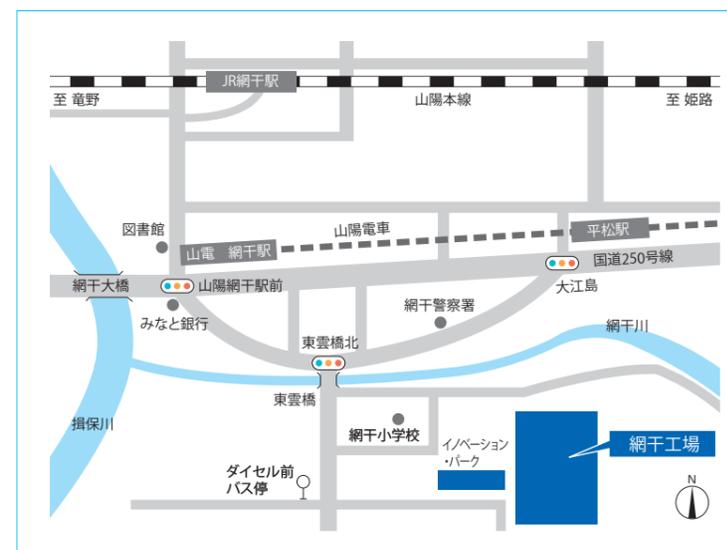
株式会社ダイセル 網干工場は、テレビやパソコン、スマートフォンなどの液晶画面を保護するフィルムやたばこの吸い口で煙を通す「フィルター」の材料、医薬品や衣服、他の化学製品のもとになる「酢酸」などを製造しています。当社の前身が創立された1908年から、1世紀以上にわたって、ダイセルの中心工場として進化を続け、皆様の暮らしに貢献してきました。

網干工場を特徴づけるのが「ダイセル式」と呼ばれるモノづくりの方法です。21世紀を迎えるにあたって作り上げたこの方法では、1ヶ所に人・情報・機能を集合させ、モノづくりの効率がそれまでの3倍にアップしました。また私たちは、モノづくりに使うエネルギーのムダを減らし、製品や材料の輸送をクルマから船に転換するなど、環境にも気を配っています。

網干工場の「人と環境にやさしいモノづくり」を、どうぞゆっくりご覧ください。



ダイセル異人館



網干工場のあゆみ



西暦	和暦(年)	できごと
1908	明治41	日本セルロイド人造絹糸(株)設立。
		1911(明治44)年より硝酸セルロース、セルロイドを生産
1919	大正8	セルロイド8社合併、大日本セルロイド(株)設立
1937~38頃	昭和12~13頃	この頃、当社の生産量は世界のセルロイド生産量の40%超に
1938	昭和13	陸軍監督工場となり、軍用発射薬向けの材料を製造(~1945)
1950	昭和25	アセチロイド事業化(酢酸セルロースの1品種)
1951	昭和26	酢酸セルロース製造開始
1969	昭和44	カルボキシメチルセルロース(CMC)製造開始
1980	昭和55	オイルショックによる原料価格高騰を受け、酢酸の製法を転換
1989	昭和64/平成1	チオグリコール酸製造開始 石炭ボイラーによる自家発電を開始
1990	平成2	たばこフィルター用アセテート・トウ、液晶パネル保護膜用酢酸セルロース製造開始
1994	平成6	広畑工場との間で海底トンネル(全長582m)が完成
2000	平成12	統合生産センター(IPC)完成
2002	平成14	教育訓練センター(TRC)開所
2007	平成19	大竹(広島県)~姫路間の原料・製品輸送を陸上から海上主体に転換(モーダルシフト)
2012	平成24	ガスタービン運転開始
2015	平成27	世界初の蒸気再圧縮技術実用化

Products

網干工場の製品

Organic Chemicals 有機合成製品

酢酸 網干工場は日本で唯一の製造拠点です。医薬から食品など、様々な分野で使われています。

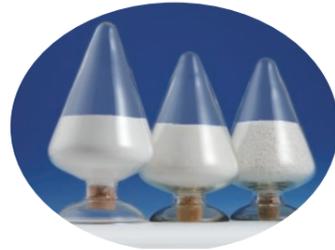
■機能：製品をつくる際の化学反応を促進する

工場排水を無害化する

殺菌できる

こんなところに

- ・食酢などの食品添加物
- ・医薬、農業
- ・ペットボトル
- ・接着剤
- ・繊維素材
- ・合成樹脂
- ・フィルム



繊維素材



フィルム素材



医薬品原料

チオグリコール酸 パーマ液原料、塩ビの安定剤、医農薬原料といった幅広い分野で使用されています。

■機能：毛のタンパク質を分解する

高い流動性を確保しつつ、コンクリートの強度を高める

塩化ビニル樹脂を製造する際、反応を安定させる

こんなところに

- ・パーマ液
- ・塩化ビニル(水道管、食品包装など)
- ・コンクリート減水剤
- ・医薬、農薬品



パーマ液



塩化ビニル

機能性樹脂 (ポリプラ・エボニック株式会社) 特徴的な樹脂を開発しており、品ぞろえは年々広がってきています。

こんなところに

- ・自動車の燃料配管や冷却配管
- ・給水管や船舶配管などのコーティング材
- ・医療機器
- ・サングラスのレンズ
- ・腕時計ケース
- ・スポーツシューズやビジネスシューズのソール(靴底)



腕時計ケース



シューズのソール(靴底)

Cellulosic Derivatives セルロース製品

植物から作られる繊維「セルロース」をベースに、幅広く社会にお届けしています。セルロースは自然回帰性が高く、環境にやさしい素材です。

酢酸セルロース 熱や薬品に強く、様々な分野で活躍しています。

こんなところに



液晶フィルム



バイオマス由来生分解性素材



ファンデーション

アセテート・トウ

こんなところに

たばこの吸い口で煙を通す「フィルター」の原料として、世界中の多くのたばこに使われています。



たばこのフィルター

水溶性高分子

セルロースを原料とした、水に加えて使う製品です。

水に溶けやすく、様々な機能を持っています。

- 機能：
- ・ねばりけを増す
 - ・接着する
 - ・水分を保持する
 - ・ゼリー状にする

こんなところに

- ・歯磨き粉
- ・シャンプー、リンス
- ・湿布
- ・食品
- ・スマートフォンや電気自動車のバッテリー など



水処理膜 (ダイセン・メンブレン・システムズ株式会社)

- 機能：衛生的にきれいな水にする
- 透明な液にする
 - 液体から必要なものを取り出す

こんなところに

- ・浄水場
- ・病院、化学工場
- ・医薬品工場、食品工場 など



浄水設備

TOPICS ABOSHI

網干工場の特徴

安全を守る

工場セキュリティの強化

顔写真をあらかじめ登録し、カメラで本人確認を行う入出門管理システムの導入、工場境界部分のフェンス整備や防犯カメラの増設を行い、不審者の侵入を防ぐことで、安全なプラントの運転を心がけています。



環境への配慮

モーダルシフト

原料や製品の輸送を陸上から海上に切り替え、1回あたりの輸送量を増やすことにより、省エネルギーと大幅なCO₂排出削減を実現しています。



地域とともに

いのちの森づくり

網干工場は、地域の皆様に支えられて操業しています。お祭りなどの地域の催しに積極的に参加し、皆様とのコミュニケーションの機会を大切にしています。また「いのちの森づくり」植樹活動に取り組んでいます。

自然環境への貢献や火災の拡大防止・自然災害の軽減といった防災力強化を目指し、姫路の地に昔から根差しているさまざまな樹木の苗を植える活動を進めています。



モノづくりの効率を3倍に ——「ダイセル式生産革新」

網干工場は「人を中心としたモノづくり」を掲げ、工場中心部の「統合生産センター (IPC)」でモノづくりの全てを集中管理しています。IPCでは、ダイセルが100年の歴史で培ってきた技術と、最新のITの融合で生まれた「知的統合生産システム」を導入しています。一つの画面から「必要な人が、必要な時に、必要な加工度の情報が見える」

運転を可能にし、生産性を3倍に向上させました。当社は、製造の安定化や運転の標準化を含めた取り組みを「ダイセル式生産革新」と呼ばれる仕組みとして、当社の他工場に加えて、国内の他企業への普及にも努め、日本のモノづくりの競争力アップに貢献しています。



モノづくりに必要な「知識、行動、経験」を体験型教育で指導する 教育訓練センター (TRC)

TRCは、全社の教育訓練を担う組織です。「基本に始まり、基本に戻る」を理念としており、社員は、モノづくり現場での基本動作や原理原則、標準化された手法の教育、座学や模擬教育(シミュレーター、小規模プラント運転)、危険体感設備などを用いた体験型教育を通じ、モノづくりに必要な知識、行動、経験を得ることができます。

新人、現場の中堅からベテラン、現場を指導する立場の社員、技術者まで、それぞれの職位や立場に応じたコースを準備し、6名前後の少人数研修で、対話を重視した教育訓練を行っています。2002 (平成14) 年の設立以来、のべ7千名以上が受講し、ダイセルのモノづくりの技能を伝承しています。



模擬プラント